



人も元気 まちも元気 新鮮都市 いとしま

広報

# いとしま

# 11-15

No.21

2010年(平成22年)

No.21

糸島市誕生記念

## 元気一発

# いとしま花火大会



10月2日、糸島市の誕生を記念して「元気一発 いとしま花火大会」が加布里漁港で開催されました。

この日、会場にはたくさんの人が来場し、音楽と花火の共演を楽しみました。

また、漁港を囲む弁天橋から志摩寺山にかけても多くの市民が集まり、初秋の花火を楽しみました。

### CONTENTS

糸島市誕生記念 元気一発いとしま花火大会	1	糸島人、糸島市国際交流協会 新規会員・ボランティア募集	19
議会だより	2	ばびるすだより、軽トラ市がやってくる	20
パブリックコメントの募集	10	地産地消応援団、FP通信	31
ご利用ください 二丈支所・志摩支所総合窓口課	13	くらしの情報、平成22年福岡県更生保護事業関係者顕彰式	22
糸島のできごと	14	お気軽に相談ください 行政相談委員	23
第62回人権週間	16	回想法 ボランティア講座	24
障害者週間	17	広報カレンダー	25
博物館だより、美術館だより	18	生活の豆知識、広告など	26

■平成22年11月15日 福岡県糸島市発行 ☎092(323)1111  
糸島市公式ホームページアドレス <http://www.city.itoshima.lg.jp>

▶「広報いとしま」メールマガジン配信  
防災行政無線電話番号 ☎(322)92229



### ひとりひとりを個別指導 塾21

こんな悩みが解決されていますか?  
集団ではわからない みんながいたら質問がしにくい  
わからない所だけ聞きたい 塾に遅れたいが受けない

塾の先生が家庭教師として伺います。

安心の低価格 114期  
小学生7,500円より、中学生9,800円より

どんなことでも、いつでも、どこでもお教えします。

自由な学習スタイル  
1対1の個別指導  
1人1人の個性に合わせた指導

一人ひとりの個性に合わせた指導  
時間、曜日、回数が自由に決められます。

塾料を選んで集中的に学習できます。

周船寺校/092-806-6307 波多江校/092-324-5583  
(有)日本マネジメント協会事業部

### シルバーに“まかせんしゃい” 高高齢者の不便や不安を解消します

## 困りごとサービス

対象 市内在住でおおむね70歳以上のひとり暮らしの高齢者および高齢者のみの世帯

サービス内容  
①電球・蛍光灯の交換  
②家具の軽易な移動  
③浴槽の清掃  
④代筆(硬筆、ボールペン)  
⑤庭掃除  
⑥体調不良時の買い物  
⑦その他

料金 1回300円  
※年4回まで利用できます。  
※1回の訪問に30分から1時間以内で解決できる内容です。  
※材料費などは、利用者負担。

ご利用の方はお電話をください/受付時間(9時~16時)  
(社)糸島市シルバー人材センター ☎(322)5111

### 糸島市消費生活センター

携帯の無料占いサイトを見つけたBさんは喜んで登録しました。ところが、なぜか出会い系サイトから高額な登録料を請求するメールが届いて、びっくりしてしまいました。

届いたメールに連絡をする、個人情報を知られてしまいます。こんなときは無視しましょう。連絡をしてしまい、取り立てや少額訴訟の呼出状などが届いた場合は相談してください。

まずは、ご相談を...

問い合わせ  
糸島市消費生活センター ☎(332)2098  
相談日時 月から金曜日まで(土・日・祝日を除く)  
9時から17時まで

## 糸島の風と光がふりそそぐ

糸島の風と、光に生まれ、愛する人と共に感じる景色がある。共に語らう場所がある。

# 新しい時代にふさわしい新発想墓苑

区画面積 1.5㎡  
**85万円~** (税込)  
墓地永代使用、墓石、掘え付け工事費、基礎代、基本字彫り、管理費10年分込み  
その他の区画面積もご用意しております。

詳しくは、資料請求を!!

グリーンパーク 福岡西墓苑

http://www.gpf-nishiboen.jp

0120-44-6005  
住居 平819-1631 福岡県糸島市二丈井3665-5  
TEL.092-326-6005 FAX.092-326-6044

■管理・販売代理/(株)上岡企画 ■造成/(株)熊谷組 ■植栽/(有)緑グループ 西武造園(株)

当墓苑は宗旨・宗派は問いません。  
お墓に合うお墓をお求めいただけます。  
お気軽にお問い合わせください。

お葬儀代行も取り扱っています。  
詳しくは皆さまにお問い合わせください。

# 糸島市議会だより

平成22年9月1日(15日)までの15日間にわたり、9月定例会が開催されました。今定例会では、糸島市産業振興基金条例などの条例議案とともに、本年度補正予算・平成21年度決算も提出されました。また、13人の議員が、一般質問を行っています。

## 条例議案質疑

### 糸島市 産業振興基金条例

(条例説明)農業をはじめ、漁業、林業、商工業などの産業振興を図るため、市長任期の初年度である本年度からあらかじめ財源を確保し、その推進を確実にするため基金を積み立てる。

質疑 江頭 晶子議員 井上 健作議員

同 基金は、今後どのように事業化していくのか。

答 基金積み立ては9月補正で2000万円、来年度以降も毎年最低2000万円、平成25年度までの4年間でおよそ8000万円から1

億円程度を積み立てることとしている。今後、それぞれの産業分野の担当課で施策を検討し、一般の事業と同様に実施計画に計上し、予算の査定を経て施策を順次実施していくこととしている。

問 今後、地域産業の振興をどのように図っていくのか。

答 地域経済の活性化、産業の振興を図るために糸島市独自の具体的な施策を打っていきたい。九州大学の知的資源を生かしたハイレベルな技術や、農具補助事業を活用した農業施策と、市単独事業を組み合わせ、振興を図っていききたい。

## 補正予算質疑

### 一般会計

#### 二丈館 志摩館

開設準備等事業費

二丈館 志摩館の図書冊数と予定購入費について。

(波多江 一正議員)

二丈館 志摩館合わせて約1万冊で、購入費は1千5百万円である。なお、二丈、志摩の配分冊数については、床面積や図書館の特徴に合わせて今後検討していくこととしている。

問 市役所事務スペースに対する閉庁日のセキュリティ対策はどう考えているのか。

(黒田 公二議員)

二丈の図書館は2階を予定

している。志摩の図書館については、図書館と芸術文化支援施設の入り口は別々にし、また、トイレの手前にドアを設けて、図書館が休館するときには鍵をかけて図書館に入れないよう相互のセキュリティを厳重にしたい。

問 二丈館・志摩館の暫定期間はどういう理由で設けたのか。

(谷口 一成議員)

二丈・志摩庁舎の支所機能を有する5年間ということになっている。暫定期間後については糸島市全域における図書館サービスのあり方などについて、図書館基本構想検討委員会(仮称)で検討していきたい。当然ながら新市基本計画に定められた内容は引き継いでいけると考えている。

問 上下水道窓口業務委託費はどのように算出したのか。

(三嶋 俊蔵議員)

現在委託しているメーター検針や開閉栓などの委託費

のほか、現在従事している職員7名分の人件費をもとに算出している。業者の決定は、公募提案方式を考慮しており、民間委託することにより、5年間で約5千万円の経費節減効果を見込んでいる。

問 財政効果以外に民間委託による効果はどのようなものがあるか。

(三嶋 俊蔵議員)

1点目として、3課で行っていた窓口業務について、ワンストップサービスが可能になる。2点目として7名の職員の削減が見込まれ、それらの職員が他の仕事で活躍の創出が見込めること。3点目として、民間での雇用が目立ち始めることが効果として考えられる。

問 窓口業務を民間委託にした場合にも、法的な守秘義務はあるのか。

(伊藤 千代子議員)

受託事業者とは委託契約書にのぞいて、個人情報保護条例の遵守義務を規定し、契約を締結する。当然ながら、民間事業者についても法的な守秘義務はあると考える。

※有田様は議長は、議長職のため表決賛成反対の意思表示権はありません。(表の見方は)賛成の議員 ● 賛成でない議員

※決算認定議案については11ページをご覧ください。

議案名	議員名(議席番号順)														議決結果										
	吉村 勝	中村 隆光	寺崎 強	吉川 忠正	谷口 一成	浦 伊三	井上 健作	伊藤 千代子	檜和 正子	吉丸 克彦	江頭 晶子	笹原 純夫	堀田 勉	波多江 一正		中嶋 正信	三嶋 俊蔵	黒田 公二	田原 耕一	小島 忠義	三嶋 栄幸	中村 進	松月 よし子	徳安 達成	
糸島市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度糸島市水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度糸島市下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度前原市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度前原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度前原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度二丈町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度二丈町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度二丈町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度志摩町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度志摩町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成21年度志摩町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「図書館建設検討委員会(仮称)」及び「図書館開設準備室(仮称)」の設置に関する請願書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

付託委員会	議案名
総務文教常任委員会	財産の取得について 糸島市(前原・二丈・志摩)の図書館建設に関する請願書
市民福祉常任委員会	糸島市税条例の一部を改正する条例について 指定管理者の指定について
建設産業常任委員会	糸島市産業振興基金条例について 市が管理する道路の陥没による歩行者転倒事故の損害賠償及び和解について 市が管理する横断側溝による車両事故の損害賠償及び和解について 市が管理する林道の路肩破損による車両事故の損害賠償及び和解について 市道路線の認定について
委員会に付託しない議案	専決処分について(平成22年度糸島市一般会計補正予算(第2号)) 平成22年度糸島市一般会計補正予算(第3号) 平成22年度糸島市救急医療事業特別会計補正予算(第1号) 平成22年度糸島市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号) 平成22年度糸島市老人保健医療特別会計補正予算(第1号) 平成22年度糸島市介護保険事業特別会計補正予算(第1号) 平成22年度糸島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 平成22年度糸島市渡船事業特別会計補正予算(第1号) 平成22年度糸島市二丈福吉財産区特別会計補正予算(第1号) 工事請負契約の締結について(前原東中学校校舎大規模改造工事) 21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書の提出について 子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書の提出について
議員提出の議案	

## 議決結果一覧

賛否が分かれた案件

全会一致の案件

三崎 後藤議員

市道加布里停車場線の整備について

問 この路線全体の着工から現在までの整備状況経過について伺う。

答 本路線は、平成9年度に事業に着手し、平成17年度まで整備を行った。総延長470mのうち、約300mが完成している。

問 加布里公民館前の歩道未整備区間について今後どのように考えているのか。

答 駅周辺のインフラ整備が進む中、通学路の安全確保や通勤者の利便性の向上を図るため、残る区間の整備の具体化に向けて準備を進める。



市道加布里停車場線

防災について

問 地域防災計画策定の進捗状況について伺う。

答 現在、計画素案を作成中で、9月末から関係各課で協議している。また、防災機関との協議を行い、県との事前協議を経て、防災会議で審議、承認していただく。来年3月末に完成予定である。

問 災害予防とはどういうものかを考えているか。

答 防災訓練、防災知識の普及計画、自主防災組織の整備計画、防災設備等の整備計画などと考えている。

問 災害の規模によって避難所に優先順位をつけるなどの検討も必要ではないか。

答 地域防災計画を定める中で、第1次避難所・第2次避難所を明確にし、その内容を市民の方等に周知していきたいと考えている。

問 加布里等で連続して浸水被害が起きているがどのように解決していくのか。

答 対策としては、雨水を一時的に貯留する方法などが考えられる。来年度以降、調査設計を行い、加布里地区に最も適した整備方法を決定し整備を進めたい。

小島 忠義議員

快速に専らすることができ、安全・安心のまちづくりについて

問 水害対策について今後どのような対策が必要だと考えているか。

答 地域防災計画の策定、自主防災組織の育成、雨水施設整備のほか、地域見守りネットワーク、災害時要援護者ネットワークの整備などを本年度から実施している。今後は、確実な進行管理に努め、安全・安心のまちづくりを進めたい。

問 豪雨対策として、ハード面ではどのようなことが必要と考えるか。

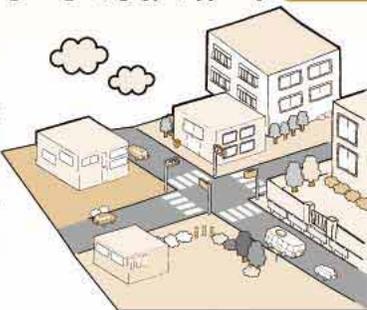
答 流れ出す水の量を調整する施設、一時的に雨水を貯留する施設、たまった雨水を河川などに強制的に排水するポンプ施設など、その地域に最も適した施設の整備が必要である。

問 水害、災害対策として、水をためる施設を造るという福岡市の対応についてどう思うか。

答 福岡市の例も十分参考にして、糸島市に合った方法を模索しながら、今後整備を進めていく必要があると考えている。

問 水をためるために、親水公園などを造る方法を考えてどうか。

答 貯留施設も有力な手段と思われる。今後、河川改修、排水機場の浚渫、ポンプ能力のアップなど、その地域



で考えられる方法すべてを検証し、地元と協議しながら具体化を進めたい。

問 糸島市の水害対策として、整備が未熟な点についてどのような認識を持っているか。

答 これまでの雨水対策は、時間当たり53ミリで整備を進めた。今後、ゲリラ豪雨が頻発することを想定すると、現状の設備対策では十分であると認識している。

問 農業用水を強制排水する浸水防除施設の耐用年数と今後の対策について伺う。

答 ポンプおよび原動機は20年、母屋は45年、水門および遊水地は30年ほどの耐用年数となっている。老朽化については、今後点検やメンテナンスを含め対応していく。

寺崎 強議員

漁業振興について

問 糸島市として漁業や漁協に対しての施策はあるのか。

答 合併前からの事業や補助金等を継続し、漁港・漁場整備や生産基盤事業も漁協と協議して進めていく。また、魚食普及活動にも力を入れて、魚介類の需要を伸ばし、ひいては漁家所得の向上につながる施策を行っていききたい。

問 漁業には漁業権があるが、一般の人の磯根資源の採取規制はあるのか。



漁港

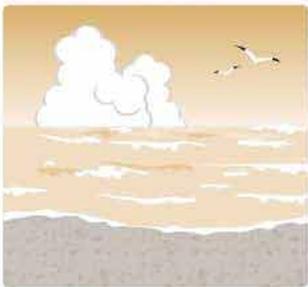
答 アワビ、サザエなどの磯、干潟の資源で漁業者が生活の糧としているものについては、漁業者以外の人は採取できない。もし一般の人がこれら採取すると漁業権の侵害となり、20万円以下の罰金となる。

問 市として密漁対策はあるのか。

答 現在、市としては、監視船に係る燃油等の補助を行っているが、今後、海上保安庁や警察、県、福岡県漁連と連携し、研修会の開催や看板の設置等の密漁対策を行っていききたい。

問 草や木切れなど、河川から海への漂着ごみの対策はあるのか。

答 河川流域の皆さんに、草、木々が海に流れ出ないように周知を図っていききたい。また、海岸線のごみの多い所やボランティアの方々に回収できない場所などは、漁業組合員のみなさんの協力を得ながら、市もかわり、対応していききたい。



江頭 晶子議員

地域力向上と行政の役割について

問 子どもにとっての「地域力向上」をどう考えているのか。

答 地域の生産者の顔が見える学校給食の推進、九州大学の知的資源の地域への有効活用、地域の核となる青少年育成団体とその指導者の育成などを実施することが、最終的に子どもにとっての地域力の向上につながるかと考える。

問 低年齢化してきている犯罪問題に対して学校教育現場ではどのように取り組んでいるのか。

答 性に関する指導をさまざまな教科領域で行い、子どもたちの心のサインを見落とさない生徒指導、教育相談を行っている。また、糸島市学校警察連絡協議会などと連携しながら総合的な指導も進んでいる。

問 高齢者の方や女性の方々の地域力を高めるための行政の役割をどう考えているのか。

答 情報の提供をはじめ、地域活動に参加してもらうためのノウハウの提供や意識の醸成を図ってリーダーを養成し、協働の仕組みや環境づくりを行う必要がある。若者にとっての地域力向上について伺う。

答 若者の行動力を生かして地域力

糸島市図書館基本構想について

問 図書館の必要性和図書館基本構想検討委員会設置の目的は何か。

答 図書館の必要性は、市民の知る権利を保障し、教育と文化の向上を図ることだと考えている。また、検討委員会設置の目的は、糸島市全体としてどのような図書館サービスを行うかを検討するものと考えている。

問 図書館は情報の拠点であるとの視点は持っているか。

答 図書館は、さまざまな情報や資料を整理・保存・案内するとともに、それらの情報を一か所で提供し得るワンストップサービスの機関であると考えている。

問 糸島市の図書館の必要性をどのように考えているか。

答 知の源泉としての書物を可能な限り身近に手にとりて見られる場所を提供することが図書館の第一の目的であると思っている。それを、10万市民のどの年代の方でも利用できる機会を提供することと考えている。

### 子どもの貧困対策と 学校教育の少人数学級実施 について

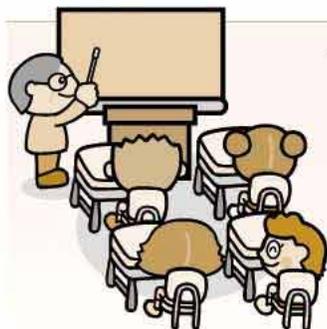
問 就学援助制度の住民への周知はどのようにしているのか。

答 4月に全小中学校の児童生徒の保護者に文書でお知らせを行うとともに、広報「いとしま」やホームページなどに掲載し、制度の周知を図っている。

問 母子家庭へどのような支援策があるのか。

答 児童扶養手当支給、ひとり親家庭等医療費の助成、高等技能訓練促進費給付金支給、自立支援教育訓練給付金支給、日常生活支援事業、母子生活支援施設入所事業等を行っている。

問 少人数学級について具体的にどう考えているのか。



答 文部科学省の新公立義務教育諸学校教職員定数改善計画案により平成23年度に小学1、2年生を35人学級に、その後順次中学3年生生を35人学級にしていくもので、現時点では未確定であり、国の動向を注視していきたい。

### 合併後のまちづくり 住民の要望を生かす

問 公共交通の充実について、まちの隅々までくまなくバスを走らせてほしい。

答 公共交通の充実には糸島市全体の課題。ただし、市内全域を網羅するようなバス路線を公共交通体制として整備することは、財政投資と費用対効果の両面から不可能と考える。

問 国道202号の歩道の設置状況と進捗状況について伺う。

答 糸島市内を通る国道202号の延長は25.5kmで、その歩道の整備率は43%である。

現在、二丈の深江地区のほか、3地区で整備が行われている。

問 バイパス横の側道の草刈りやガードレールの落書きについてどんな対応をしているのか。

答 バイパス側道の草刈りは、国土交通省が行う。また、特に草が伸びた所や落書きなどについては、連絡してもらえれば、国土交通省へ要望する。

### 「校区まちづくり 推進プロジェクト」の 推進にあたって

問 地域審議会とはどのような性質の審議会か。

答 合併協議の協定項目で、各地域の意見が市政に反映されるよう法律に基づき設置した機関。新市基本計画の変更や執行状況、糸島市の基本構想の作成や変更に関する事項を市長の諮問に応じて審議し、答申するものである。

問 校区まちづくりの拠点として、校区公民館が担う業務は多様化しているか。

答 共創プランは、市民が主体のまちづくりであり、職員が増員はない。将来的に、新たな事務などで大きな負担が生じた場合には、その都度判断していく。

問 公民館とコミュニティセンターの違いは何か。

答 コミュニティセンターは、市民の地域共同体意識を高めるための施設。まちづくりの活動拠点として、防災、防犯、環境衛生など、地域課題を自ら解決する実践施設として活用される。

公民館は、社会教育法に基づく公共施設で、生活に即する教育、学術文化に関する事業を行い、市民の教



まちづくり推進委員会

養の向上、健康の増進などを図り、生活文化の振興、社会福祉の増進を図ることを目的とした社会教育施設である。

問 公民館という社会教育施設を教育行政の枠を超えて活用することができるのか。

答 教育委員会は、今後とも住民の多様な学習ニーズに応えた学習活動や校区まちづくり推進事業などの地域づくり活動を推進する。また、施設利用も運営方針に照らして、どこまで利用可能かについて検討を進めながら、公民館機能の一層の充実を図っていくと考えている。

問 市民ニーズに合った校区公民館の機能の充実を今後どのように進めていくのか。

答 校区公民館は、社会教育施設として人材育成の機能を十分に発揮するとともに、地域自治力を向上させるための活動拠点。できる限り市民のニーズに応えられるよう管理運営に努め、公民館機能とコミュニティ機能の一元化を検討したい。

### 糸島市の農業について



穂刈り

問 糸島市の農家の所得については、どのような把握をしているか。

答 平成17年度の福岡農林水産統計年報では、前原市で232万3000円、二丈町で230万9000円、志摩町で188万3000円となっている。

問 新規就農者の数と経営実態はどうなのか。

答 平成19年度から平成21年度までの3年間の新規就農者数は57名、うち後継者が35名、新規参入者22名となっている。新規参入者の中にはJAの部会においてトップの生産を誇っている方もおられる。

問 農家の所得を把握して、今後の施策を出すべきではないか。

答 これまでもJA、普及指導センター1などで連携した経営指導や新規就農者支援を行っている。

### 農業施設の 受益者負担について

問 井堰やため池の\*頭首工の改修工事費はなぜ受益者になるのか。

答 井堰や頭首工が壊れて水が来ない状況になれば、困る耕作者が出てくる。その方々が受益を受けると考える。

\*頭首工（とつしきこう）とは、河川などを農用水を用水路に引き入れるための施設。

### 加布里宮東公園について

問 まだ公園として整備されていないが、今後どのような整備計画が予定されているのか。

答 平成22年度造成工事が完了見込みで、その後公園が具備する施設の協議や確認などを関係者の方々と行いながら整備していきたい。

### 予防ワクチン助成や がん対策について

問 予防ワクチンの公費助成について、積極的に取り組む考えはあるのか。

答 病気がかかって治療するよりもかからないための予防ワクチンの接種は重要である。

問 予防ワクチン接種の助成について、財政面、国、県の支援および他団体の状況を見極めながら前向きに検討する。

問 「子宮頸がんゼロ」へ挑戦する考えはあるのか。

答 子宮頸がん予防ワクチン接種の実施については、多額の財政措置が必要となるなどの課題があるために、今後の検討課題とする。

問 がん検診について、受診率向上対策はどのように考えているのか。

答 広報紙、健康情報誌及び検診手帳の配布による啓発、また受診機会の充実のため、総合（集団）健診と同時に実施している。なお、未受診者に対し電話での勧奨を行っている。



### 「白糸の滝」の 観光行政について

問 交通渋滞が発生した現状に対し、行政側として何らかの対応はしたのか。

答 行政として対応ができなかった。市と指定管理者の間で渋滞の発生状況などの連絡を密にして、早い段階でみなさんにお知らせする渋滞緩和策が必要であったと考える。

問 渋滞緩和のため、退出路側に確保している駐車場は有効利用されたのか。

答 7月中は利用されていなかったが、8月の土曜日、日曜日、盆の期間中は退出路側の駐車場を活用し、上下の駐車場間にシャトルバスが運行された。

### 社会基盤の老朽化への 備えについて

問 公共施設の維持更新に係る費用

地場産業の活性化について

問 今後の商工業振興策はどのように考えているか。

答 商品券発行補助や中小企業を応援する補助のほか、今後、行政として予算化が必要なもの、人的支援が必要なもの、商工会が主体となるものなど、しっかりと連携、協力し取り組みたい。

問 なんて糸島プロジェクトとはどのような事業か。

答 市民には市内で買えるものは可能な限り市内で買ってもらい、市外の人には糸島に来て、買って、食べてもらうことで、お金を糸島市内で循環させ、地域経済の活性化につながる取り組みである。

問 商工業の振興策とんでも糸島プロジェクトはどのような関係になるのか。

答 今でも糸島プロジェクトは、経済の地域内循環と市外の経済活動の取り込みを目指すものであり、その範囲は農林水産、観光にも及ぶ。このプロジェクトの商工分野の柱となるものが、商工業振興策である。

観光客の招致について

問 今後、どのような観光振興策を考

えているか。

答 糸島市観光振興基本計画に沿って具体的に進めていくこととしており、現在その案の審議、検討を糸島市観光審議会において行っている。

問 観光客にリピーターとなってもらうには、行政としてどのような工夫が必要だと考えるか。

答 それぞれの観光資源に季節や同行者などの違いに応じたパッケージングをつくり、事業者のみならず市民全体が観光客に対して、おもてなしの心を持つことが大切である。

問 外国人観光客を誘致する必要性をどう考えているか、また、そのためにどのような取り組みが必要か。

答 外国人観光客を糸島市に呼び込むことの必要性は十分認識している。今後、飲食業などにおいての接客マナーの研修、観光案内サインやパンフレットなどへの外国語表記、旅行関連業者への積極的なPRが必要と考えている。



市民プール、スポーツ施設の建設について

問 県下28市でプールがないのはどこか。

答 福岡都市圏9市の中でプールがないのは、筑紫野市、大野城市、古賀市、福津市、糸島市の5市である。

問 今後、市民プール運動公園などの整備計画はあるのか。

答 今後の課題と認識している。糸島市独自では早急に市民プール建設や総合的な体育施設の整備は難しいことから、前原インターチェンジ南地区の運動公園の整備について福岡県に要望している。

自然と環境を守る水源の確保について

問 残土処分場について、土砂災害や環境汚染などの被害が起きた場合は誰が責任を取るのか。

答 開発に係る責任者は当然、申請者および業者である。何らかの問題が起きた場合は、林地開発の許可権者の県から行政指導が行われることになっている。

問 地域の水源を守るために、水源の保全条例などを定めるべきではないか。

答 開発に係る責任者は当然、申請者および業者である。何らかの問題が起きた場合は、林地開発の許可権者の県から行政指導が行われることになっている。

ごみの分別と資源化による税金の節約と、クリーンセンターについて

問 ごみの減量化、資源化に力を入れていたか。

答 ごみの減量化、リサイクルの推進は、資源循環型社会の構築を進めていく上で大変重要な課題である。そのため、段ボールコンポストの普及や資源の回収補助を行っている。今後は、クリーンセンターにごみを持ち込まない資源回収システムの構築を進めていきたい。

問 リサイクル事業の委託料を減らすため、缶・瓶・ペットボトルの3分別を実施する方向で検討できないか。

答 ごみの分別は、糸島地区廃棄物審議会で収集搬搬から最終処分までの経費や資源化などが検討され、すでに市民にも定着している。そのため、資源ごみの分別数の増加は考えていない。

問 高額な委託料のかかるクリーンセンターの業務委託の契約方法を見直すべきではないか。

答 クリーンセンター全体の維持管理経費を精査する必要があることから、同様の施設を持つ自治体の状況を把握し、施設管理経費や地場産業の活用、市内雇用増など、契約方法も含めて調査研究を行い、経費の削減を図りたい。

糸島市発足記念事業、市の花、市の木の指定、市民憲章の制定について

問 市の木、花、鳥など、また、市民憲章の制定についてどう考えているのか。

答 市民に親しみと誇りを持ってもらうため、みなさんの声を聞いて定めていくことが大切だと思っている。公募を基本に指定または制定をする。

問 市の木や花などが指定、市民憲章が制定されたらどのような周知、活用していくのか。

答 市のイベント、広報紙、ホームページなどで紹介するほか、報道機関にも周知をお願いし、糸島市を広くPRするためのアイテムとして活用する予定である。

観光について

問 糸島市観光協会に補助金を交付するのはどういう理由からか。

答 糸島市観光協会は、観光により地域産業、経済発展などに寄与することを目的として事業者により組織されており、市としては、パートナーとして観光振興を図っていく関係にあり、補助金を交付している。

問 糸島市観光協会のホームページ開設費用として250万円が市の補助金として計画されているが、どのようなものになるのか。

答 行政では情報発信が難しいグルメや工房、ギャラリーなどの店の情報を掲載して、糸島市に行ってみよう、食べたいといった気持ちになるようなホームページにする予定である。

問 行政と観光協会の連携についてどのように考えているのか。

答 豊富に存在する糸島の魅力、いかにトータルコーディネートするかが課題であり、その観点から行政と観光協会とのさらなる連携が必要と考える。

問 ボランティアガイドの育成についてどう考えているか。

答 ボランティアガイドが果たす役割の重要性は十分認識している。現在、観光振興基本計画の案を審議中であり、計画策定後に具体的な取り組みを検討していきたい。

問 観光審議会の役割は何か。また、そこで出た答申は、どのように展開していくのか。

答 市長の諮問に応じて観光振興について調査および審議し答申する。観光振興基本計画策定後は、計画に基づく具体的なアクションプランを立てて実施していく。

問 定期観光バスの運行の必要性についてどう考えるか。

答 今後、車を持たない、運転ができない方々に対し、2次交通アクセスの整備も必要であり、定期観光バスの運行可能性について調査研究を行いたい。

白糸地獄林地開発の件

問 市長の白糸地獄林地開発反対の姿勢に対して、住民としてどのような支援の方法があるか。

答 市民並びに議会の方々へのバックアップがぜひとも必要である。今後は内部で検討し議会と相談させていただく。

地域審議会への諮問および答申について

問 二丈、志摩庁舎の活用について、地域審議会へ情報提供が不足しているのではないか。

答 市としては、背景、事情などを十分に踏まえ、地域審議会を開催した。市でまとめた庁舎の活用案を説明し、委員の希望によって庁舎見学もした上で、審議いただいている。

二丈、志摩図書館の概要について

問 図書館開館に向けての準備体制、および開館後の職員体制について伺う。

答 開館準備の職員体制としては、年度内は館長の指示のもと、2館分で現在の職員3名と新たに嘱託の職員2名で対応することとしている。開館後の体制については、人事担当



糸島市の図書館の基本構想を検討する委員会の設置について

問 市長の任期中に暫定でない図書館への道筋をつけておくべきではないか。

答 なるべく任期中に5年後の見通しを確立できるように、これから一緒に協議検討をさせていただきたい。

井上 健作議員

糸島市議員の職務意識高揚と醸成について

合併により、糸島市の組織が大きくなったことで問題は多いのか。

旧前原市および福岡都市圏の職員配置数を参考に、新市の業務量を想定の上、簡素で効率的な組織機構を指して設置したので、大きな問題は発生していないと考えている。

長期休職者の復帰のために行政としてどのような体制をとっているのか。

休職者や主治医との面談などを実施し、疾病の状況などの把握に努める。また、休職者および主治医の意向を尊重した上で、リハビリ出勤制度などを活用しながら、それぞれの休職者に合ったフォローを進めている。

人口10万人を超えた糸島市に対する適正な市の職員数ほどのくらいか。

福岡都市圏の10万人規模の市からの推計および国が示す定員管理診断表のモデル数値からの試算で約470人(消防職員を除く)となるが、さらに事務の合理化などを進めていくとの考えから440人が適正と考えている。ただし、権限移直しが必要とされている。関係各部署の役割と、どういう活動をしているのか伺う。

職員の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する措置要求の審査、職員に対する不利益な処分についての不服申立てに対する裁決、職員の苦情処理など、第三者機関として中立的な立場で行っている。

職員が安心して仕事ができる職場について、どのように考えるか。

風通しのいい職場、何でも相談し合える職場が本場に大事だと思っており、一般職も課長も部長もお互いが協力し合って、連帯感、一体感のある職場、風土が出来上がればと考えている。

行政区加入について

加入率と未加入の原因は何か。

加入率は、平均で約93%。未加入の主な原因は、経済面などの事情、借家で仮住まいという意識、地域内のトラブルによる感情のもつれ、近所や人付き合いが煩わしいという個人主義などがある。

加入率を上げるための、今後の対策について伺う。

自助・共助・公助の精神で、それぞれの役割を果たしながら共に働く必要がある。魅力ある自治会活動が展開できるよう長期総合計画にも盛り込み、具体的な施策を提案したい。

請願の審議結果

採択

9月定例会で採決を行った請願は2件です。第3回(6月)定例会において継続審査とされていたもので、委員会が審議を行い、以下のとおり決しました。

糸島市(志摩二丈・前原)の図書館建設に関する請願

総務文教常任委員会付託

代表 辻桂子

この請願は、市民参画による糸島市の図書館政策の推進を求める内容です。

委員会では、採択と決しました。が、請願趣旨にある中央図書館建設については、図書館基本構想検討委員会を設置し、財政面からも慎重に審議をして糸島市に合った図書館サービスの在り方を市民参画の手法により検討すること。」との付帯意見が付けられました。

なお、後日の本会議においても採択と決しています。

不採択

「図書館建設検討委員会(仮称)及び「図書館開設準備室(仮称)」の設置に関する請願

総務文教常任委員会付託

代表 柳原敦子

この請願は、暫定図書館の計画を見直すとともに、基本構想と建設計画の策定と、開館後館長となる職員を配置した図書館準備室の設置を求める内容です。

委員会では、不採択と決しましたが、今後糸島市で図書館サービスを進めていくためには、図書館サービスに関する基本構想は是非必要と思われるので、市民参画による検討委員会を設置し検討を進めていくこと。」との付帯意見が付けられました。

なお、後日の本会議においても採択と決しています。

その他の審議経過

決算認定

第3回(6月)定例会において提案された、旧1市2町(前原市、二丈町、志摩町)における平成21年度打ち切り決算認定議案の採決が行われました。

この決算認定議案は、「決算審査特別委員会」に付託され継続審査となっていました。9月定例会において、採決の結果すべて認定されました。



決算審査会議

議案

今定例会に提案された議案は、「意見書の提出」に関するもので、議員提案による2議案がありました。

21世紀型の公共投資の推進による景気対策を求める意見書

子宮頸がんの予防措置実施の推進を求める意見書

採決結果は、2件とも可決となりました。可決された意見書については、糸島市議会として関係機関(内閣総理大臣や各関係大臣など)に送付しました。

全国市議会議長会 永年表彰

糸島市議会の議員3名の方が全国市議会議長会より永年表彰を受賞されました。この表彰は、永年にわたり市政の振興に努められた議員に対しその功績をたたえ贈られるものです。表彰された議員は次の3名です。



中村 隆光議員



有田 継雄議員



浦 伊三次議員

(市議会議員の勤続年数については、全国市議会表彰規定により、町村議会議員歴は2分の1の換算となっています。)

編集後記



猛暑の夏が過ぎ晩秋のころとなりました。各地域では敬老会をはじめ運動会や文化祭、地域のお祭りなどでにぎわっています。

今年から糸島市の敬老祝い金は88歳と100歳以上の高齢者に届けられることになりました。

糸島市の100歳以上の高齢者は49人いらっしゃいます。これからはますます少子高齢化社会になるといわれ、今までの社会の発展のために頑張ってきた高齢者や、地域や家族の絆をたいせつにして、温かく優しい気持ちで見守っていきましょう。

さて、今年1月に糸島市が誕生してから10か月たちました。9月議会は、まちづくりについて13人の議員が熱心に一般質問を行いました。補正予算と前原中学校の改築工事契約など22の議案が可決されました。旧1市2町の21年12月までの決算認定の28議案も認定され、また、二つの意見書が可決され、9月議会は終了しました。

議会広報委員会

次回の定例会は、12月1日(水)から開催の予定です。正式には11月末に決定し、ホームページや市役所窓口・公民館などでお知らせします。詳しくは議会事務局へお問い合わせください。●問い合わせ:糸島市議会事務局 ☎(092)332-2084

# ご利用ください

## 二丈支所・志摩支所総合窓口課

二丈・志摩支所の総合窓口課では、次のとおり証明書の発行や保健・福祉手続きの受け付けなどを行っています。合併前の市町に関係なく、糸島市全域について取り扱いができますので、どうぞご利用ください。  
なお、必要な書類など詳細はお尋ねください。



支所の総合窓口でもいろいろな手続きができる

問い合わせ 二丈支所総合窓口課 ☎(332)2105  
志摩支所総合窓口課 ☎(332)2107

### 支所の総合窓口課で手続きができる業務

業務種別	種別ごとの受け付けなどの内容
住民票 戸籍 印鑑証明など	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民票の写し、合併証明書など</li> <li>住基カード・電子証明書</li> <li>転入届・転居届・転出届など(住居表示の設定が必要な場合は本庁舎市民課のみ)</li> <li>出生届・婚姻届・死亡届など、戸籍全部事項証明書(戸籍謄本)など</li> <li>印鑑登録・印鑑証明</li> <li>外国人登録原票記載事項証明書(変更などの手続きは本庁舎市民課のみ)</li> </ul>
市税に関する 証明・手続き	<ul style="list-style-type: none"> <li>市税に関する証明書(土地台帳の閲覧・地籍図謄写・住宅用家屋証明書は本庁舎税務課のみ)</li> <li>市税納付書の再発行、口座振替依頼の受け付け(ゆうちょ銀行を除く)など</li> <li>市税の納付(庁舎内銀行窓口で受け付け)</li> </ul> <p>【注意1】申告は支所では受け付けできません。 ※未申告の人の所得証明・課税証明は本庁舎税務課で申告を受け付けてから発行します。 【注意2】分納などの相談は支所では受け付けできません。本庁舎収納課にご相談ください。</p>
国民年金	<ul style="list-style-type: none"> <li>資格取得・喪失、住所変更など</li> <li>死亡後の一時金裁定請求・未支給年金請求</li> <li>免除などの申請、口座振替・クレジットカード納付の申し出</li> <li>国民年金(老齢基礎・障害基礎)の裁定請求</li> </ul>
国民健康保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>加入・脱退などの手続き</li> <li>限度額認定証の申請</li> <li>高額療養費・葬祭費などの支給申請</li> </ul> <p>【注意】未納がある場合は支所では受け付けできません。本庁舎国保年金課で手続きが必要です。</p>
後期高齢者 医療	<ul style="list-style-type: none"> <li>限度額認定証の申請</li> <li>高額療養費・葬祭費などの支給申請</li> <li>保険料の納付書の再発行</li> </ul>
健康推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合健診申し込み</li> <li>はり・きゅう証の発行</li> <li>インフルエンザワクチン接種費用の助成申請</li> </ul>
障害者 医療・福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳の申請など</li> <li>自立支援医療(更生医療・精神通院)の申請など</li> <li>有料道路料金割引の申請</li> <li>重度障害者医療申請など</li> <li>療育手帳の再交付申請など</li> <li>NHK受信料の免除・軽減申請</li> <li>福祉タクシーチケットの交付申請</li> </ul> <p>※障害福祉サービスや補装具などの手続きは、本庁舎障害福祉課のみの受け付けとなります。 ※特別児童扶養手当の手続きは、本庁舎子ども課のみの受け付けとなります。</p>
介護保険 高齢者福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定の申請</li> <li>介護保険料納付書の再発行</li> <li>高額介護サービス費の申請など</li> </ul>
乳幼児医療証 子ども手当	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児医療証の発行・変更・喪失手続き</li> <li>乳幼児医療療養費の支給申請(県外受診など)</li> <li>子ども手当新規認定請求・変更・喪失手続き</li> </ul>
ひとり親家庭 保育・学校 など	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童扶養手当変更などの手続き(新規申請は本庁舎子ども課のみ)</li> <li>ひとり親家庭等医療証手続き(児童扶養手当の申請が必要な場合は本庁舎子ども課のみ)</li> <li>保育所・児童クラブの入所申し込みなど</li> <li>保育料納付書の再発行</li> <li>就学援助申請</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水道料金の納付書の再発行</li> <li>飼い犬の登録など</li> <li>し尿くみ取りの申請など</li> <li>環境美化ボランティア用ごみ袋の配布</li> <li>その他の各種相談受け付け(担当課へ取り次ぐこともあります)</li> </ul> <p>※生活保護に関する相談は、本庁舎保護課のみの受け付けとなります。</p>

# パブリックコメントの募集

次の2つの計画への市民のみなさんのご意見をお寄せください

## 1 人権教育・啓発基本指針

## 2 環境基本計画



今年も見事に咲き誇る平原歴史公園のコスモス

市では、糸島市の政策の基本となる各種基本計画や指針などの策定を進めています。これらに市民のみなさんの意見や希望などを反映させ、より良いまちづくりを進めるため、次の2つの計画(指針)についてパブリックコメントを募集します。  
多くの市民のみなさんのご意見をお待ちしています。

### 人権教育・啓発基本指針

市では、平成23年度から10年間の市の人権教育や人権啓発の基本的な方向性を示す「人権教育・啓発基本指針(素案)」を策定しました。  
この素案について、市民のみなさんからのご意見を募集します。

- 募集期間 11月24日(水)から12月23日(木)祝日まで
- 素案の設置場所
  - 本庁舎 人権政策課
  - 二丈庁舎 総合窓口課
  - 志摩庁舎 総合窓口課
  - 各校区公民館
  - 人権センター



申し込み問い合わせ 糸島市人権政策課 ☎(332)2075 FAX(324)1020 E-mail jinkenseisaku@city.hoshima.lg.jp

環境基本計画 市では、糸島市がめざす環境の将来像や基本方針、目標などを示す「環境基本計画(素案)」を作成しました。

### ご意見の提出

それぞれの計画の素案は、市ホームページにも掲載されています。

ホームページアドレス http://www.city.hoshima.lg.jp  
提出方法 所定の用紙に住所・氏名・連絡先、そして意見を記入し、持参または郵送(FAX・メールのいずれかの方法で提出ください)。  
※住所氏名、連絡先が未記入のものは無効です。  
送付先住所 〒819-1192 糸島市前原西1丁目1番1号(各担当課あて)

募集期間 11月22日(月)から12月21日(火)まで

素案の設置場所
 

- 本庁舎 生活環境課
- 二丈庁舎 総合窓口課
- 志摩庁舎 総合窓口課
- 各校区公民館

申し込み問い合わせ 糸島市生活環境課 ☎(332)2068 FAX(324)1139 E-mail seikatsukankyo@city.hoshima.lg.jp

しゃぼん玉あそぼう

雷山校区アドベンチャースクール  
雷山公民館で10月2日、九州大学のサークル「Fee」の4人が、雷山校区の子どもたちとしゃぼん玉作りで遊びました。

このサークルは、昨年も、日食に合わせて体験指導を行うなど、小学生向けの理科実験を行うボランティア活動をしています。

この日は、最初にしゃぼん玉ができる不思議を説明。その後、ガムシロップと洗剤、洗濯のり、グリセリンの4種類の材料を使って割れにくいしゃぼん玉作りに挑戦しました。



出来上がったオリジナルのしゃぼん液で、しゃぼん玉遊び

姫島は自分たちの手で守る

頼もしい婦人消防隊

志摩姫島で9月29日、火災の発生を想定し、模擬火災訓練が行われました。

今回の訓練では、福岡市の消防ヘリも参加し、実戦さながらの飛行を披露。地上では婦人消防隊や消防団、消防署職員によるきびきびとしたポンプ操作が行われました。

消防署を含めた合同訓練は20年ぶりとのことでしたが、婦人消防隊と消防団の日ごころの訓練成果が発揮され、消防職員に引けを取らない迅速な動きを見せました。



婦人消防隊も登場し、放水訓練

地域の方・魅力を生かした戦略

玄界灘風景街道と都市連合

10月1日、福岡市中央区天神の「福岡国際ホール」で、シンポジウム「玄界灘風景街道と都市連合」が開催されました。

パネル討論では、糸島市長や福岡市長、唐津市長などが、九州新幹線の開業効果やアジアを見据えた、福岡市、唐津市、糸島市の連携による観光戦略についての議論を深めました。

松本市長は討論で「ライフタウン」としての糸島の地域の方・魅力を生かし、両市と連携した観光戦略を進めたいと話しました。



玄界灘の美しい海岸線を持つ3市のトップがパネル討論

大名行列がまちを歩く

二丈福吉・深江地区の神幸祭

五穀豊穡や大漁を祈願する「神幸祭」が10月10日に二丈福吉地区、10月17日に二丈深江地区の各神社で開催されました。

これは、大名行列装束の若者や楽隊、神輿が、田園や街中を抜けて海岸に設けられた仮宮まで行進する二丈地区の秋の大祭です。

行列は山手の神社から出発。掛け声を上げ、型に則った歩きは圧巻。行列は下りながら合流し、大きくなります。海岸では大漁旗を立てた漁船のパレードが迎えていました。



10月10日9時30分、大名行列は掛け声を上げ、浮城神社を出発

私たち、お魚の調理ができます

引津っ子の「さかなっ子調理教室」

引津小学校5年生が10月8日、調理室で魚の三枚おろしなどの調理にチャレンジ。アジのハンバーグとサワラご飯を作りました。

これは、魚の普及と地産地消を目的にJFD糸島女性部が企画する教室で、毎年、各小学校を訪れて魚の調理方法を指導しています。

普段からお手伝いをよくする引津っ子も、魚の調理は初めての子がほとんど。最初は慣れない手つきでしたが、JFD女性部やお母さんたちの指導でおいしい料理ができました。



うろこを取り、内臓を出して三枚おろしに挑戦する子どもたち

スポーツで明るい地域づくり

糸島市スポーツフェスティバル

糸島市として第1回目となる「スポーツフェスティバル」が10月10日から開催され、前原小学校で総開会式が行われました。

この催しは、市民へのスポーツ振興と普及発展、スポーツ精神の高揚をとおし、健康で明るい地域づくりを目的としています。

開会式では表彰式のほか、国術拳法の山元連君（南風小学校6年生）が選手宣誓をしました。その後、15の競技が市内22か所の会場に分散し、熱戦を繰り広げました。



大会に先立ち、開会式で元気に選手宣誓が行われました

12月4日(土)~10日(金)

# 第62回人権週間

みんなで築こう 人権の世紀 ~考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心~

昭和23年12月10日の第3回国際連合総会で、基本的人権を守るため、世界のすべての人と国が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。

国連はこれを記念し、採択日を「人権デー」と定め、加盟国に人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。

日本でも、12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」に制定。今年では次の16項目を啓発活動の重点目標に、人権意識の普及・高揚を呼びかけます。

あなたも、もう一度、人権について考えてみませんか。

## 人権映画祭とその他行事

校区	映画名	上映場所	日	時
波多江	春駒の歌	波多江公民館2F大研修室	12月 4日(土)	10:00~12:00 (開場9:30)
東風	旭山動物園物語	東風公民館大ホール	12月 5日(日)	18:00~20:00 (開場17:30)
前原	旭山動物園物語	前原公民館3F大ホール	12月 5日(日)	10:00~12:00 (開場9:30)
前原南	ラストゲーム	前原南公民館大研修室	12月 4日(土)	13:30~15:30 (開場12:30)
南風	ウイニング・バス	南風公民館2F大ホール	12月11日(土)	10:15~12:00 (開場9:30)
加布里	マザー・テレサ(字幕版)	加布里公民館2F大会議室	12月 4日(土)	14:00~16:00 (開場13:00)
長糸	春駒の歌	長糸公民館2F大研修室	12月 4日(土)	9:00~11:00 (開場8:30)
雷山	春駒の歌	雷山公民館2F大研修室	12月 4日(土)	9:30~12:00 (開場9:00)
怡土	旭山動物園物語	怡土小学校体育館	12月 5日(日)	13:30~15:30 (開場13:00)
一貴山	ラストゲーム	一貴山公民館中・大研修室	12月 4日(土)	10:00~12:00 (開場9:30)
深江	ラストゲーム	深江公民館3F大ホール	12月 5日(日)	10:00~12:00 (開場9:30)
福吉	ウイニング・バス	福吉公民館大研修室	12月11日(土)	13:30~15:30 (開場13:00)
可也	マザー・テレサ(字幕版)	健康福祉センターふれあい1F健診研修室	12月 4日(土)	10:00~12:00 (開場9:45)
桜野	風のダドゥ(字幕版)	桜野公民館集会所	11月28日(日)	13:30~15:10 (開場13:00)
引津	ラストゲーム	引津公民館	12月 4日(土)	19:00~21:00 (開場18:30)
姫島	ラストゲーム	姫島福祉センター	12月 5日(日)	19:00~21:00 (開場18:30)

会場	内容	日	時
人権センター	「人権作文・人権標語(東風小学校)および[在日韓国・朝鮮人と人権]のパネルを展示」 [平和学習の作文(前原小学校)および「苦しみを越えて~犯罪被害者等の人権~」のパネルを展示	12月 1日(水)~12月28日(火)	9:00~17:00 ※月曜日を除く
前原南公民館	前原南小学校および前原中学校の生徒による人権作文発表および表彰式	12月 4日(土)	13:00~13:30
南風公民館 加布里公民館	人権標語表彰式 歌の発表会および人権標語表彰式	12月11日(土)	10:00~10:15 13:30~14:00
雷山公民館	雷山小学校の児童による人権作文発表および表彰式	12月 4日(土)	9:30~10:00

### 啓発活動の重点目標

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者をたいていせつにする心を育てよう
- 障がいのある人の完全参加と平等を実現しよう

部落差別をなくそう  
アイヌの人々に対する理解を深めよう

外国人の人権を尊重しよう  
HIV感染者やハンセン病患者などに対する偏見をなくそう  
刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう

犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう  
インターネットを悪用した人権侵害はやめよう  
ホームレスに対する偏見をなくそう

性的違いを理由とする差別をなくそう  
性同一性障害を理由とする差別をなくそう  
北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう

人身取引(トラフィックィング)をなくそう  
人身取引(トラフィックィング)をなくそう

### 人権週間の主な行事

人権週間の期間中、人権映画祭などさまざまな取り組みを実施しています。

問い合わせ先  
糸島市人権政策課  
☎(332)2075

## 12月3日(金)から9日(木)まで

# 障害者週間

ともに生きる社会をつくるために  
互いに認め、助け合う社会の実現を

今回は、期間中に行う取り組みと糸島地区自立支援サブ協議会について紹介いたします。

### 障害者週間の取り組み

「障害者週間」は、広く障がい者福祉への関心と理解を深め、障がい者が社会・経済・文化などのあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的としています。期間中は次の事業

#### ①街頭啓発

12月3日(金)7時30分から、市内7つのJR駅前で人権週間事業と共同で街頭啓発を行います。

#### ②障がい者支援施設紹介と製品の展示販売(別表①)

12月3日(金)、6日(月)、7日(火)、8日(水)、9日(木)の5日間10時から14時まで、市内の障がい者支援施設の紹介と製品の展示販売を市役所本庁舎1階で開催します。

### 糸島地区自立支援サブ協議会

障がい者が地域の中で自立した日常・社会生活を営むには、障がい福祉サービス提

### 別表① 展示販売日程(12月) ※は展示内容

日程	売場A	売場B
3日(金)	みらい ※手芸品	いとしま工芸 ※クッキー、茶会を実施
6日(月)	白糸農園 ※米、草製品	小島土園 ※干支置物
7日(火)	MUKA ※木工品、バスタ(乾麺)、焼き菓子	
8日(水)	玄海第一育生園 ※かりんとう	志摩学園 ※せつげん、クッキー
9日(木)	まえばるたんぽぽ ※カットケーキ、クッキー、手芸品	玄海学園 ※自然塩、つまいも、手芸品

開催場所 糸島市役所本庁舎1階(正面玄関入って左)  
開催時間 10:00から14:00まで

### 別表② 糸島地区自立支援サブ協議会委員構成

分野	所属	人数
サービス提供事業所	市内の障がい者支援施設の施設長	3
障がい者当事者	糸島市身体障害者福祉協会	1
	糸島市手をつなぐ親の会	1
	糸島市精神障害者家族会	1
教育	福岡市立今津特別支援学校	1
	福岡市立生の松原特別支援学校	1
労働	障害者就業・生活支援センター野の花	1
生活	糸島市民生委員児童委員協議会	1
行政	福岡県糸島保健福祉事務所	1
事務局	糸島市社会福祉協議会	2
	糸島市人権福祉部障害福祉課	2

供体制の確保と、これを適切に利用できる相談支援体制の構築が不可欠です。

このため、地域の実情に応じて中立・公平な立場で適切な相談支援が効果的にできる体制づくりのため、市が事業主体、社会福祉協議会が実施者となり、各分野の実務者によるサブ協議会を昨年9月に発会しました。

### サブ協議会の位置づけ

市は、同じ福祉圏の福岡市早良区と西区と社会資源の有効活用を図るため、福岡市が設置した早良・西地域自立支援協議会に参加しています。

この一組織として、地域課題の解決のための調査研究や施策提言などを協議する場として位置づけられています。

### サブ協議会の協議内容

サブ協議会は2か月に一回、障がい者福祉の実務者(別表②)を中心とした委員構成で定例会を行っています。毎回、障がい者相談支援センター(あこら内)の相談支援専門員と市の障がい者雇用支援専門員が相談状況を報告。困難ケースについては、委員全体で解決策を検討することもあります。これらのケースを通じ、地域での課題を共有しながら、

課題の解決に向けての支援策を検討しています。

また、各支援機関の実務者が顔を合わせることでネットワークが築かれ、障がい者が地域生活を送る上で効果的な支援が連携して提案できることも、このサブ協議会の大きな魅力です。

### 問い合わせ先

糸島市障害福祉課  
☎(332)2073  
FAX(321)1139



施設で作られた品物を展示・販売します

# 博物館だより

平成22年度秋季特別展

期間：10月9日(土)から11月23日(火)迄  
会場：伊都国歴史博物館

「昭和を駆けた考古学者 原田大六」展見どころ紹介④  
**原田大六の研究**

## 原田の青銅器研究

原田は、若いころから弥生時代の青銅器に強い関心を持ち、糸島地方で出土した青銅器については実測などの記録をとっている。

昭和29年に初の自著出版

物となった「日本古墳文化」では、祭祀に用いられた青銅器の分布図を作製・発表し、後の青銅器研究に大きく貢献している。

沖ノ島の発掘調査では銅鏡の文様構成についての詳細な分析を実施。これが、平

原田が発表した青銅祭器の分布図(日本古墳文化より)



原遺跡の調査で大いに役立った。

未完のままに終わったが、原田は青銅器の鑄造についても研究を行っていた。

鑄物工房を見学したり、弥生時代の鑄型の詳細



重要文化財「三雲屋敷田出土銅文様型」(九州大学考古学研究所蔵)

な観察実験を繰り返すなど、原田ならではの研究の足跡を自身のノートに書き遺していた。

## 初めての里帰り

三雲屋敷田の銅文様型  
原田の研究資料の一つに九州大学考古学研究室が所有する三雲屋敷田出土の銅文様型があった。

鑄型は当時の姿をほぼ完全に残した貴重なもので国の重要文化財になっているが、今回の特別展で初めて里帰りし展示されている。

## 11・12月の催しもの

### 博物館講座「伊都学」

日時 11月27日(土) 14時  
内容 浮城神社の平安仏  
講師 楠井隆志(九州国立博物館学芸員)  
定員 100人  
(先着順、要申し込み)  
受講料 200円(資料代)

### 館長講話

「邪馬台国以後の筑紫」  
日時 12月11日(土) 14時  
内容 「神宮皇后の築紫巡幸」  
講師 榎原英夫館長  
定員 100人  
(先着順、要申し込み)  
受講料 200円(資料代)

### 名誉館長講座

「日本考古学入門」  
日時 12月12日(日) 14時  
内容 「幕藩体制の成立」  
講師 西谷正名名誉館長

### 体験講座

日時 11月27日(土)  
内容 「かたん風作り」  
定員 20人  
(先着順、要申し込み)  
参加費 300円(材料費)

申し込み・問い合わせ  
伊都国歴史博物館  
☎(322)7083

## 美術館だより

会場……伊都郷土美術館  
入場料……無料  
開館時間……9時から17時まで(入館は16時30分まで)  
※両展とも初日は12時から。最終日は16時まで

### 日本風景写真協会福岡第3支部第6回写真展

12月7日(火)から12日(日)まで  
第6回を迎える、毎年恒例の写真展です。会員が撮影した日本全国の四季折々の風景写真、およそ35点を展示。同時に、著名な写真家による作品も展示します。  
問い合わせ 大石雄平 ☎(892)6437

### 糸島市老人クラブ連合会前原支部第7回作品展

12月14日(火)から19日(日)まで  
老人クラブ連合会前原支部会員による、絵画と彫刻、工芸、書、写真、手芸等、さまざまな分野の作品100点あまりを展示します。元気な高齢者の力作ぞろいです。  
問い合わせ 江藤道男 ☎(324)9005

# 糸島人

Itoshima Bito

花を介して地元が協力し合うことで地域が活性化していく

濱地重幸さん(二丈福井/78歳・写真左)  
藤田徹さん(二丈福井/74歳・写真右)

10年以上前から、地域の二丈浜玉有料道路沿いにコスモスを植えています。今年は、大風も吹かず、見事に咲き誇りました。

藤田さんが平原のコスモスに刺激を受け、佐波地区でも花いっぱい運動をしようとして、沿線の竹の生えた荒れ地を開墾し、濱地さんが協力してきました。

に障がいがあります。作業は大変ですが、花を楽しむに、遠方から写真を撮りに来る人もいますし、地域の秋のお花見も行われます。そうしたみなさんの笑顔が励みになっていきます。

地域を良くしたいという気持ちがあれば長続きしなかったと語る二人。

数年前から、地元でアジサイやヒマワリも育てられ、地域が花に開かれるようになりました。「花に人が集まり、地域を良くしよう」とみんなが協力し合うことで、地域が活性化していきます」と濱地さん。

二人は、今後も続けていけるか心配していますが「手伝いたい」という人も多く、花いっぱい運動がさらに広がることを楽しみにしています。



## あなたも国際交流に参加しませんか

# 糸島市国際交流協会

新規会員・ボランティア募集

市国際交流協会では、韓国金海文化院との交流や世界の料理教室、国際交流サロンなどさまざまな国際交流に関するイベントを行っています。



世界の料理教室の様子

申し込み・問い合わせ

糸島市国際交流協会  
事務局(火曜日から金曜日  
の10時から17時まで)  
〒819-1116  
糸島市前原中央3丁目4番  
3号(NTT前原ビル1階)  
☎FAX(090)61-96  
E-mail window-kokusai  
@globe.ocn.ne.jp  
ホームページ  
http://www.window-  
kokusai.com/



韓国金海市小中学生訪問団



# 図書館からののお知らせ

国民読書年 平成22年度読書啓発ポスターコンクール

## 入賞者発表

夏休みに小学生を対象に募集した読書啓発ポスター。今年は応募総数61作品と、力作が勢ぞろいしました。厳正な審査の結果、下記の14作品が入賞しましたので、ご紹介いたします。

示しています。図書館に来館の際、どうぞご覧ください。展示期間 11月30日(火)まで

### 問い合わせ

糸島市図書館  
☎(092)14602  
<http://www.lib-foshima.jp>



(上)最優秀賞★姫島小学校 森安花音さん(3年生)  
(右)最優秀賞★引津小学校 廣瀬優香さん(5年生)

これからの定例おはなし会  
日時 11月27日(土)、12月11日(土) 11時から11時30分まで  
場所 おはなしのへや  
内容 絵本の読み聞かせなど  
対象 小学校低学年くらいまで

### 入賞者の紹介

- ★最優秀賞**  
森安花音さん(姫島小3年生)  
廣瀬優香さん(引津小5年生)
- ★優秀賞**  
江住妃音さん(東風小3年生)  
本多香純さん(南風小3年生)  
松藤愛佳さん(南風小4年生)  
小河菜々さん(引津小5年生)
- ★図書館長賞**  
北村隆政さん(南風小2年生)  
福岡 悠也さん(南風小5年生)
- \*佳作**  
永富 はる佳さん(南風小2年生)  
吉野 剛瑠さん(南風小3年生)  
田中 花恋さん(加布里小3年生)  
飯田 比奈さん(南風小4年生)  
橋本 瞭志さん(可也小5年生)  
山本 玲菜さん(引津小6年生)



糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りに、地産地消応援旗を掲げている店舗を探してみてください。地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

### 「糸島穴子ちらし」が大好評 侍壽し・食事処侍

糸島産の旬の野菜や魚介類を使用し、みなさんに喜んでいただけるお食事を提供しています。

### ●店長からひびく

地元のみなさまに支えられて40年。ただ今、みなさんに「糸島穴子ちらし」がたいへん好評をいただいております。



### 旬の物を提供

### 伊都国即売会

地元で採れた新鮮な野菜やお米はもちろんのこと、乳製品や漬物、新鮮な卵など、いろいろな地産産品も販売しています。

### ●店長からひびく

伊都国即売会の売り場は、地元の露地野菜が中心なので、旬の物だけをみなさんに提供することができます。少しでも多くの旬の物を



みなさんの食卓にお届けできるよう頑張っています。一度足を運んでください。

### ●お問い合わせ

所在地 糸島市高祖747-1  
営業時間 9時から16時まで  
(月曜日定休)  
☎(092)7662

### 問い合わせ

糸島市農業振興課  
☎(092)2087

# 軽トラ市がやってくる

前原市商工会では、商業・農業・漁業者が連携し、糸島の魅力ある物産を市場のように一か所に集めて販売することにより、多くの市民が集う、にぎわいの拠点をつくるため、街なかまるごとマーケット「軽トラ市」を開催します。

焼きたてのパンや採れたて野菜、新鮮な魚介類など糸島産の食品が軽トラの荷台に盛りだくさん。会場となる前原名店街は、生産者と直接ふれあえる産直グルメ通りとなります。その他、名物栗まんじゅうの実演販売や唐津街道歴史探訪ウォークラリー、福岡県警カーラーガードの演奏など、楽しいイベントがいっぱいです。さらに、魚しょく普及活動の一環として、会場の一部に水産専用のスペース「JF糸島海鮮パビリオン」を設け、焼きガキの試食会やおいしい海鮮料理を振る舞います。また、来場者には「魚の捌き方パンフレット」を配布しますので、みなさんお誘い合わせの上、お越しください。



問い合わせ  
前原市商工会  
☎(092)7665

# FP通信

新年を親子で彩ろう 参加者募集  
しめ縄作り体験  
お正月に欠かせないものと言えば、新年に飾る「しめ縄」。そのしめ縄作り親子でチャレンジしてみませんか。



今年のお正月は自作のしめ縄で迎えよう

ファームパーク伊都国では、次の日程でしめ縄作り体験を開催します。講師には、しめ縄作りの第一人者をお招きし、あなたのお家の新年にふさわしい物ができ、奮ってご参加ください。

日時 12月5日(日) 9時  
場所 ファームパーク伊都国交流室  
講師 波多江誠一さん  
定員 親子10組  
※先着順となります。  
参加費 1組1000円  
※当日は、しし汁など昼食を準備しています。  
申し込み・問い合わせ  
ファームパーク伊都国  
☎(092)7661  
※毎月曜日には休館日  
(月曜日)が祝日のときは翌日が休館日

# くらしの情報

日	月	火	水	木	金	土
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

## 12月の納期

固定資産税	3期分
国民健康保険税	7期分
介護保険料	7期分
後期高齢者医療保険料	6期分
上下水道料金	5期分
保育料	12月分
市営住宅家賃	12月分

## 表紙の写真 糸島市の誕生を祝い 3,000発の花火が 夜空に開く



この日は午前中の雨で、大会の開催が危ぶまれましたが、風もなく、星も見え、絶好のコンディションとなりました。加布里漁港の会場は、大鼓演奏なども行われ、多くの市民であふれました。また、弁天橋や対岸の志摩寺山も、花火を待つ人でいっぱい。19時40分過ぎ、音楽に合わせて一発目の花火が上がると、あちこちで歓声が上がりました。糸島市の誕生を祝う、元気があふれてくる花火大会となりました。

## 募集・申請

### 家族の日・週間のご案内

クローバープラザにて開催  
県と県地域福祉財団では、「家族・地域のきずなを再生する国民運動」として「家族の日・週間」のイベントを開催します。楽しい企画が盛りだくさん。家族や友達と一緒に来館ください。

日程 11月20日(土)、21日(日)  
場所 クローバープラザ(春日市原町3-1-7)  
問い合わせ  
(財)福岡県地域福祉財団  
☎(584)1212  
http://www.cloverplaza.or.jp/

### 夜間エイズ・性感感染症検査

無料で実施します

糸島保健福祉事務所では、世界エイズデーに伴い、夜間のエイズ検査を実施します。昼間、仕事をなどで忙しい人はこの機会に検査・相談を受けたいませんか。

日時 12月7日(火)

夜間検査 12月7日(火) 16時から19時まで

結果説明 12月14日(火) 16時から19時まで

※医師による問診の後に採血をします。  
※通常検査は、毎週火曜日9時から10時30分まで。

場所 糸島総合庁舎1階  
診療室(糸島市浦志2-3-1)

検査項目 エイズ・クラミジア・梅毒

糸島保健福祉事務所  
保健衛生課  
☎(322)5579

### 陸上自衛隊高等工科学校

生徒を募集しています

防衛省・自衛隊では、陸上自衛隊高等工科学校生徒を募集しています。これは特別職国家公務員として、月額94900円の手当を受けながら高等学校と同等の教育を受ける制度。生徒は駐屯地(神奈川県横須賀市)で生活。食事や制服などが支給・貸与されます。

応募資格 中学卒業(見込み)で15歳以上17歳未満の男子(平成23年4月1日現在)

受付期間 1月7日(金)

試験日 【1次】1月22日

## 別表 科目と定員

科目	定員
コンピュータ製図科	20人
プログラム設計科	20人
商業デザイン科	20人
OAビジネス科	20人
福祉住環境科	20人
ネットビジネス科	30人
総務実務科	20人

※募集は、男女150人。校内に寮設備があります。

(土)・2次(2月5日(土)から8日(火)までの間の指定する1日。  
問い合わせ  
自衛隊福岡西募集案内所  
☎(891)7941

### 職業訓練生募集

福岡障害者職業能力開発校

福岡障害者職業能力開発校では訓練生を募集します。

応募資格 身体障害者手帳保持者、また取得可能な人

※総合実務科は、療育手帳保持者または知的障害者と認める判定書が必要。

※ネットビジネス科の別表

※ネットビジネス科の定員のうち5人は重度視覚障害者(音声パソコンでの訓練希望者)の定員です。

訓練期間 1年間(平成23年4月8日(金)から平成24年3月15日(木)まで)

※プログラム設計科は、平成25年3月中旬まで。

訓練場所 福岡障害者職業能力開発校(北九州市若松区大字鶴住1-728-1)

申込期限 1月7日(金)

問い合わせ

福岡障害者職業能力開発校

☎093(741)5431

※または、お近くのハローワーク(公共職業安定所)にお尋ねください。

### NPO・ボランティアフェア

企画委員募集

こちらは糸島では、糸島市誕生を記念し、ボランティアやNPOの関係者などが一堂に会する催し(2月または3月)を開催します。

観光・歴史・自然・食・糸島の方言など「ふるさと糸島」をキーワードに語り合い、ボランティアのすそ野を広げ、ことを目的としています。

この企画・運営を行いますボランティアを募集しています。奮ってご応募ください。

企画委員の役割 NPO・ボランティアフェアの企画会議への出席(3回程度)と当日の世話役

### まちづくり講座

いとしまライフ塾

審議会や地域活動に、あなた自身が参画しませんか。市の将来づくりに一役買いたい人のステップアップを目的に講座を開催します。

日時 次頁表のとおり(毎週木曜日・全5回)10時30分から12時30分まで

対象 なるべく全回参加できる女性(受講料無料)

講師 九州大学教授など

定員 10人(先着順)

託児 無料/6か月から

就学前まで申し込みが必要

会場 男女共同参画センターラポール

申込期限 11月25日(木)

申込方法 電話・FAX・メールで申し込み

## 14 人の保護司が顕彰を受彰

平成22年福岡県更生保護事業関係者顕彰式

11月10日、もちバレス(福岡市早良区)で、福岡県更生保護事業関係者顕彰式が行われ、市内から14人の保護司(下表)が表彰されました。

保護司は、犯罪や非行を起こした人たちの更生を手助けするボランティアで、いろいろな職種の人たちがいます。対象者の家を訪問し、生活状況聞き取り、相談や助言・指導を行いながら、更生と犯罪予防などに取り組みます。

顕彰内容	被表彰者
法務大臣表彰	甘蔗 由弘さん
全国保護司連盟会長表彰	森園 良子さん
全国保護司連盟会長表彰	榎崎 治さん
九州地方更生保護委員会委員長表彰	濱野 正則さん
九州地方更生保護委員会委員長表彰	永松 徹司さん
九州地方保護司会連盟会長表彰	庄島 晋志充さん
九州地方保護司会連盟会長表彰	春田 徳洋さん
九州地方保護司会連盟会長表彰	藤川 教登さん
福岡保護観察所長表彰	高峰 真光さん
福岡保護観察所長表彰	秦 秀道さん
福岡保護観察所長表彰	山崎 博英さん
福岡県保護司会連合会長感謝状(内助功労)	波呂 政枝さん
福岡県保護司会連合会長感謝状(内助功労)	神崎 清さん
福岡県知事感謝状	中村 隆光さん

### お気軽に相談ください 行政相談委員

行政相談委員は、あなたの身近な相談相手として、国民と行政とのパイプ役として、国の行政サービスや手続き、仕組みなどに関する相談を受け付け、助言や関係行政機関への連絡を行っています。

ある人の中から、総務大臣が委嘱します。本市では、4人の委員が活躍中です。

〔前原地区〕 榎崎圭子さん  
小島幸江さん  
〔二丈地区〕 大庭武己さん  
〔志摩地区〕 相田茂喜さん

相談は無料で秘密は厳守されます。

相談日時 毎月第三土曜日13時30分から15時30分まで

会場 市人権センター

## 行政相談委員の 榎崎 圭子さん 総務大臣表彰受賞

行政相談委員の榎崎圭子さんが、本年、行政相談委員として尽力されたことに対し、総務大臣表彰が贈られました。

榎崎さんは、平成5年から本市担当の行政相談委員に委嘱され、無報酬のボランティアとして住民から行政上の苦情や要望を受け付けてきました。

総務大臣表彰について  
総務大臣表彰は、本年、相談委員の職にあり、その業績が顕著で他の模範とするに足りると認められる者に対して、総務大臣が表彰するものです。

問い合わせ 糸島市市民課 ☎(332)2065

いとしまライブ塾 ■ 日程表

12/ 2(木)	身近な場から、ワタシにできることを考えよう 講師：糸島市女性相談員
12/ 9(木)	女性と住みやすいまちづくりの仕組み 講師：九州大学 出水薫教授
1/13(木)	講師：まちづくりと市民協働～市が期待する市民の力 講師：糸島市 地域振興課
1/20(木)	講師：市民と市役所はパートナー～本当の市民協働とは 講師：九州大学 加留部貴行特任准教授
1/27(木)	発表：私もできる、まちづくりに一役

申し込み・問い合わせ

ラポール  
FAX(324)2800  
E-mail raporu@city.iوشي  
na.l.jp

放送大学4月入学生募集

通信制の大学で学ぼう

放送大学は衛星放送(CS)を利用して授業を行う。国がつくった通信制の大学。心理学や福祉、経済など幅広い分野の科目を1科目から自宅

今、知っておきたい在宅医療

在宅医療推進事業講演会

糸島保健福祉事務所では、在宅医療を訪問看護の立場で支援する2人の講師を招いて講演を行います。近い将来、自分の身近な問題として、一人でも多くの人が在宅医療について関心を持っていただけたらと思います。

申し込み・問い合わせ

糸島保健福祉事務所健康増進課  
☎(092)14309

司法書士による無料法律相談

気軽に相談ください

振り込め詐欺などの悪質商法、多重債務など身近な法律トラブルの相談会です。予約不要、秘密も厳守されます。気軽に相談ください。

日時 12月11日(土)10

のテレビで学べます。

15歳以上全科履修生は18歳以上であれば無試験で入学でき、学士(教養)の学位がとれます。

短大や専門学校などからも編入学できます。入学のチャンスは年2回(4月と10月)。大学院もあります。

募集期間 11月15日(月)から2月28日(月)まで  
資料請求問い合わせ  
放送大学福岡学習センター  
☎(473)1365  
FAX(473)1362  
※入学相談を随時受け付けています。

嘱託員の募集

福岡市立特別支援学校など

福岡市教育委員会では、嘱託員を募集します。  
募集職種 特別支援学校通学指導員、学校介助員、給食介助員、特別支援級級嘱託員(いずれも若干名)。  
一次試験日 12月22日(水)  
試験会場 発達教育センター(福岡市中央区地行浜2-1-6)  
募集案内 11月22日(月)から発達教育センターや各区役

時から13時まで  
会場 深江公民館  
問い合わせ  
福岡県司法書士会福岡西支部  
☎(845)5822

お知らせ

いとネット配信

糸島警察署からは、管内での事件・事故の情報や警察署からのお知らせなどをホームページとメールでお知らせする「安全・安心・いとネット」を運用しています。詳しくはホームページをご覧ください。

問い合わせ

糸島警察署総務課  
☎(092)0110  
http://www.police.pref.fukuoka.jp/fukukoka/itoshina-ps/

税務署からのお知らせ

税務上の取り扱い変更

遺族が年金として受給する生命保険金のうち、相続税の課税対象となった部分については、所得税の課税対象

所市民相談室などで配布。

申込期限 12月3日(金)  
※受け付けは郵送のみ、当日消印有効となります。

申し込み・問い合わせ

福岡市教育委員会発達教育センター  
☎(845)0015  
FAX(845)0025

講演会・相談

慢性腎臓病予防講習会

専門医が分かりやすく説明

糸島保健福祉事務所では、次の講演会を開催します。  
自覚症状もなく重症化する慢性腎臓病。早期発見の重要性や予防について専門医が分かりやすく話します。  
日時 12月9日(木)15時から16時30分まで  
場所 糸島総合庁舎2階大会議室(糸島市浦志2-3-1)  
添削 「他人事ではない慢性腎臓病」  
講師 平野直史(白十字病院腎臓内科部長)  
申し込み・問い合わせ  
糸島保健福祉事務所健康増進課  
☎(322)1439

にならないとする最高裁判所の判決がありました。  
そのため税務署では、このような年金に係る税務上の取り扱いを変更しました。  
●所得税の還付  
これにより、平成17年分から21年分までの各年分の、所得税が納め過ぎとなった人への、納め過ぎ分の所得税が還付になります。  
還付申請 更正の請求または確定申告の提出が必要  
この変更による対象者や所得税の還付手続きについては、国税庁ホームページをご覧ください。  
※平成17年分は、早い人は今年12月31日(金)が還付期限です。早めに手続きをしてください。  
※受け取った年金の受給権が相続税や贈与税の課税対象となる場合は、実際に相続税や贈与税の納税額が生じる場合があります。

問い合わせ  
西福岡税務署  
☎(843)6211  
国税庁ホームページ  
http://www.nta.go.jp

回想法 ボランティア講座

介護予防、認知症予防をめざして

こらば糸島では、高齢者が健やかで生き生きとした日常生活を送るための手助けとなる回想法ボランティア講座を開催します。

回想法は、懐かしいものについてのお話し会のようなものです。高齢者に幼少のころを思い出してもらい、語っていただくことで、生き生きとした気持ちをよみがえらせます。  
「懐かしい」という気持ちをきっかけに、高齢者の気持ちをいろんな方向に広げます。  
そのため、高齢者の認知症予防プログラムとして注目されています。  
しかし、予防だけではありません。認知症の改善や高齢者の生きがいづくり、異世代間交



昔の糸島の田園風景、可也山も見える

流など、さまざまな効果が挙げられています。  
人のために役立つ、また自分にとっても役立つ講座です。ぜひ奮ってご参加ください。  
会場 糸島市健康福祉センターあごら(漣一丁目22番地1)  
開催日 テーマ 別表のとおり  
講師 針塚進さん(九州大学大学院教授・教育学博士)と九州大学大学院生5人  
定員 20人  
対象 回想法に関心・興味のある方  
参加費 無料  
申込方法 電話またはFAX、Eメールでお申し込みください。  
※住所と氏名、電話番号は、必ず記入してください。  
申込期限 11月30日(火)  
申し込み・問い合わせ  
糸島市NPO・ボランティアセンター(こらば糸島)  
☎FAX(324)9181  
E-mail korabo@city.iوشي  
na.l.jp

別表 ■ 回想法ボランティア講座

回	日時	講座内容	講師等
1	12月2日(木) 13:30~15:30	「回想法ってなあに」《入門・基礎編》 回想法の方法および効果	教育学博士 針塚進氏(九州大学大学院教授) 針塚教授の下で学ぶ、人間共生システム専攻大学院生5人
2	12月16日(木) 13:30~15:30	「回想法ってなあに」《復習編》 1回目の内容の復習	針塚教授の下で学ぶ、人間共生システム専攻大学院生5人
3	1月20日(木) 13:30~15:30	受講生同士による実践準備と模擬訓練	針塚教授の下で学ぶ、人間共生システム専攻大学院生5人

# 広報 Itoshima Public Information Calendar

## カレンダー



# 12月

December

●イベント、祭り、大会など ●行政の相談など

### 休日・夜間等当番医

日時	場所	電話番号
日・祝日 9:00~12:00	糸島口聖保健康センター	☎(324)4317

日時	場所	電話番号
月~金曜日 19:00~翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190
土・祝前日 19:00~翌9:00		
日・祝日 9:00~翌6:30		

日時	日曜	場所	電話番号
月~金曜日 19:00~翌6:30	市休日・夜間急患センター	☎(329)1190	
日・祝日 9:00~18:00	12/5(日)	友田外科医院	☎(322)3363
	12/12(日)	太田脳神経外科医院	☎(323)1251
	12/19(日)	糸島医師会病院	☎(322)3631
	12/23(木・祝)	井上病院	☎(322)3437
	12/26(日)	渡辺整形外科病院	☎(323)0013
	12/30(木)	有田病院	☎(322)2061
	12/31(金)	舌間整形外科医院	☎(322)1131

土・日・祝日について、上記時間外は、救急告示医師機関などへ電話でご連絡の上、ご来館ください。

(救急告示医師機関) 有田病院☎(322)2061  
井上病院☎(322)3437  
渡辺整形外科病院☎(323)0013  
(県救急医療情報センター) ☎(471)0099

### 12月の健診などの日程

内容	実施日(曜)	受付時間	場所
4か月児健診	3(金)、15(水)	13:00~13:30	市健康福祉センター あごら
10か月児健診	1(水)、8(水)		
1歳6か月児健診	7(火)、16(木)、21(火)	13:30~15:00	市健康福祉センター あごら
3歳児健診	2(木)、9(木)、14(火)		
のびのび相談(育児相談)	22(水)	9:45~10:00	市健康福祉センター あごら
もぐもぐ教室(離乳食教室)	22(水)(要予約)	9:30~11:00	市健康福祉センター あごら
母子手帳交付	3(金)、15(水)	10:00~11:00	市健康福祉センター あごら
のびのび相談(育児相談)	6(月)	10:00~11:00	二丈庁舎(二丈)

問い合わせ 糸島市健康づくり課☎(332)2069

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
<b>11月の</b> <b>伊都文化会館</b> <b>催し物の案内</b> 〒819-1119 糸島市前原東二丁目2番7号 ☎(323)1128	<b>11月23日(火・祝)</b> 第10回糸島市中学校文化連盟発表会 13:00~16:00 問い合わせ 糸島市中学校文化連盟事務局 前原東中学校 ☎(332)2061	<b>11月27日(土)・28日(日)</b> 第15回前原市文化協会文化展 9:00~17:00 ※28日は15:30まで 問い合わせ 糸島市文化課 ☎(332)2093		<b>1</b> ●女性の心理カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	<b>2</b> ●障害者週間 障がい者支援施設の製品展示・販売 10:00~14:00 (市役所本庁舎1階 正面玄関入って左、9日まで(土日除く) 障害福祉課 ☎(332)2073)	<b>3</b> <b>4</b>
<b>5</b> ●唐津街道前原(暫トウ市) 10:00~15:00 (前原名店街 前原市商工会 ☎(322)3535) ●ふいご大祭(目かくし女相撲) 11:00~(松末五郎菊神社 糸島市観光協会二丈支所 ☎(326)6334) ●しめ縄作り体験 9:00~(ファームパーク伊都園 ☎(322)7661)	<b>6</b>	<b>7</b> ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約)) ●心配ごと相談 13:00~16:00 (ふれあい ☎(327)3514) ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)	<b>8</b> ●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター ☎(322)5095)	<b>9</b> ●女性の心理カウンセリング 10:00~16:00 (ラポール ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	<b>10</b> ●心配ごと相談 13:00~16:00 (二丈苑 ☎(325)0433) ●労働相談 13:00~16:00 (ラポール ☎(324)2800 (2日前までに要予約))	<b>11</b> ●法律相談 10:00~13:00 (深江公民館 ☎(325)0234)
<b>12</b> ●糸島市スポーツ少年団駅伝交流大会	<b>13</b>	<b>14</b> ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約)) ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697) ●人権相談 13:00~16:00 (ふれあい ☎(322)1697)	<b>15</b> ●教育相談 10:00~16:00 (人権センター☎(322)1697)	<b>16</b> ●女性の心理カウンセリング 10:00~16:00 (人権センター ☎(332)2075 (2日前までに要予約))	<b>17</b> ●障がい者総合相談 13:30~16:00 (市役所403会議室 (障害福祉課 ☎(332)2073)) ●消費生活相談 9:00~12:00 (人権センター ☎(322)1697) ●白糸の寒みそぎ (18日の午前0時) (白糸熊野神社 糸島市観光協会 前原支所 ☎(322)2098)	<b>18</b> ●行政相談 13:30~15:30 (人権センター ☎(322)1697)
<b>19</b> ●納税相談 8:30~17:00 (市役所収税課 ☎(332)2067)	<b>20</b>	<b>21</b> ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約)) ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)	<b>22</b> ●社保・年金相談 10:00~15:00 (人権センター ☎(322)5095)	<b>23</b> ●天空誕生日 ●親子DEクッキング 9:00~ (仙土公民館 (ファームパーク伊都園 ☎(322)7661))	<b>24</b>	<b>25</b>
<b>26</b>	<b>27</b>	<b>28</b> ●法律心配ごと相談 10:00~12:00 (あごら ☎(324)1660 (要予約)) ●人権相談 13:00~16:00 (人権センター ☎(322)1697)	<b>29</b>	<b>30</b>	<b>31</b>	

相談内容	実施日	時間	場所
NPOに関する相談	毎週火	9:00~17:00	市NPO・ボランティアセンターこら糸島 ☎(324)9181 (要予約)
職業相談		8:45~17:00	糸島市ふるさとハローワーク ☎(321)1610
消費生活相談		9:00~17:00	消費生活センター(市役所商工観光課内) ☎(332)2098
家庭児童相談	毎週月~金	8:30~17:00	市役所子ども課 ☎(332)2074
子育て支援相談		8:30~17:00	市助産子ども課(子育て支援センターは土曜日実施) ☎(321)0464
教育相談		10:00~18:00	市役所第二庁舎3階 ☎(324)4109
女性相談DV相談		9:00~17:00	市役所人権政策課 ☎(322)2845
人権に関する相談	毎週火~日	9:00~17:00	糸島市人権センター ☎(322)5095 (要予約)

※実施日が祝日と重なる場合は実施しません。

期間	会社名	電話番号
11月29日~12月5日	(株)水栄設備	☎(325)9700 ☎(323)3528
12月6日~12月12日	(有)豊栄設備	☎(322)3447
12月13日~12月19日	小池住宅産業(株)	☎(322)1822
12月20日~12月26日	トキフ工業(株)	☎(324)1874
12月27日~12月30日	(株)糸島住設	☎(322)3741
12月31日	(有)西村住設設備	☎(328)1530

※[ ]内は、夜間・日曜祝日の電話番号。

相談窓口	電話番号
糸島市地域包括支援センター(糸島市健康福祉センターあごら内)	☎(321)0543
富の里支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(324)2330
マイナスハウス支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(329)1501
仙寿苑支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(325)3379
志摩園支援センター(特別養護老人ホーム内)	☎(328)2121

※専門スタッフによる相談を24時間体制で行います。

ごみを分けて資源に	可燃ごみの量の变化
平成22年10月中	2,028トン
前年同月比	-5.5%

**編後記** 10月4日、ついにわが子が誕生しました。念願の女の子です。予定日より10日近く遅れていたのですが、何事もなく無事に子どもの顔を見ることができました。

頑張って陣痛に耐えている妻を横に夫ができることは何もありません。せめてわが子の誕生の瞬間だけでも目に焼き付けようと思いましたが、出産を希望した、他の人から「立ち会いなんて無理だ」という意見をよく聞きますが、私は立ち会いをしてよかったと思います。妻が苦しみながら必死に産んだわが子。自然と涙が出てきました。

今は病院から退院し、妻の実家に居ますが、しばらくは不眠の日々と戦うことになりそうです。(笑)